

トラックドライバーに対する

「指導・監督の指針12項目」の映像教材

全編ナレーション付き！

ドライバー教育ツール 映像版

No.0101～0112／MP4／約10分

※「運行管理者のためのドライバー教育ツール（パート1）」の内容をメインに映像化しています



2024年4月から「改善基準告示」が改正され、ドライバーの時間外労働の上限規制がスタートしています

→
この影響で…

安全運転教育をする時間を取ろうとすると、既定の時間外労働時間を超えてしまう

ドライバーを一堂に集めて安全運転教育をする時間が取れない

各ドライバーの業務内容がバラバラで、同じ時間に集めて安全運転教育をすることができない

等の問題が生じています



こうした悩みを解決するのが・・・

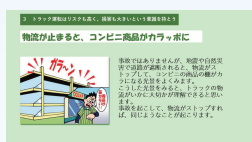


映像教材を使った教育！



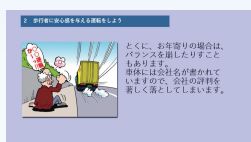
1 日本経済を支えているトラックの役割を認識しよう

トラックによる物流は、今や日本経済を支える重要な柱です。
物流がストップすれば、日本経済に重大な影響を与えることを認識して運転してください。



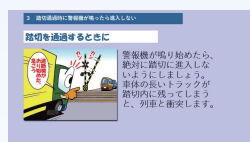
2 トラックが止まるたびに、周囲の状況を確認しよう

事故ではありませんが、周囲の状況を確認して運転することが大切です。物流が止まるたびに、周囲の状況を確認して運転してください。



3 走行中に発生するトラブルを認識しよう

とくに、お年寄りの場合は、バランスを崩したりすることもあります。車体には会社名が書かれていますので、会社の評判を落とすことになってしまいます。



4 運転中に発生するトラブルを認識しよう

警備機が鳴り始めたら、絶対に路肩に進入しないようにしましょう。車体の長いトラックが、路肩側に突っ込んでしまうと、列車と衝突します。



5 雨の日の走行では、周囲の状況を確認しよう

雨の日は、周囲の状況を確認しつづける必要があります。トラックは右側の死角が大きいため、右折するときに後方から横断してくる歩行者を見落とすことがあります。

※映像教材イメージ図

映像教材を使用する4つのメリット

- 1 全ドライバーを1か所に集めなくても教育を実施することができる
- 2 ナレーション付きなので、教育担当者が話す必要がなく、その分時間を節約でき、空いた時間を他の業務に回すことができる
- 3 ドライバーのわずかな空時間（10分程度）を利用してスマホ・パソコンで視聴できる
- 4 各教育項目の最後に、自覚度テストが収録されているので、ドライバーの日頃の運転意識をチェックすることができる

「ドライバー教育ツール 映像版」タイトル

- ①事業用自動車運転する場合の心構え
- ②事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
- ③事業用自動車の構造上の特性
- ④貨物の正しい積載方法
- ⑤過積載の危険性
- ⑥危険物を運搬する場合に留意すべき事項
- ⑦適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況
- ⑧危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法
- ⑨運転者の運転適性に応じた安全運転
- ⑩交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法
- ⑪健康管理の重要性
- ⑫安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法

「指導・監督の指針12項目」映像版の教育内容

項目1・トラックを運転する場合の心構え

No.0101/M P 4 /約10分

- 日本経済を支えているという意識を持って運転しよう!
- 会社の代表という意識を持ち明るい「あいさつ」をしよう! ほか

項目2・事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項

No.0102/M P 4 /約10分

- 酒気残りを防止するために適正飲酒を心がけよう
- 歩行者に安心感を与える運転をしよう! ほか

項目3・事業用自動車の構造上の特性

No.0103/M P 4 /約10分

- 運転席の高さからくる車間距離の詰め過ぎに注意!
- 発進時はリアオーバーハングに注意! ほか

項目4・貨物の正しい積載方法

No.0104/M P 4 /約10分

- 道路の継ぎ目の上下運動を意識しよう
- 空荷と積載時では車高が変わる点に注意 ほか

項目5・過積載の危険性

No.0105/M P 4 /約10分

- 長い下り坂ではフットブレーキの使い過ぎに注意!
- タイヤの空気圧はこまめにチェックしよう! ほか

項目6・危険物を運搬する場合に留意すべき事項

No.0106/M P 4 /約10分

- 駐車時は輪止めを徹底しよう!
- 液体を積んだタンクローリー車は横転事故に注意しよう! ほか

項目7・適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況

No.0107/M P 4 /約10分

- トラックが通ると危ないと感じる場所は避けよう!
- 渋滞に巻き込まれても指定経路を外れない! ほか

項目8・危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法

No.0108/M P 4 /約10分

- 「ハイドロ現象」を感じたら、ハンドル操作は厳禁!
- 冬場はトンネル出口付近の凍結に注意しよう! ほか

項目9・運転者の運転適性に応じた安全運転

No.0109/M P 4 /約10分

- 運転中イライラしたら一呼吸おいて運転を!
- 過去の経験からくる「思い込み運転」をやめよう! ほか

項目10・交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法

No.0110/M P 4 /約10分

- 長時間の連続運転をやめよう!
- アルコールは短時間では抜けません! ほか

項目11・健康管理の重要性

No.0111/M P 4 /約10分

- 薬は眠くならないものを飲んでください!
- 熱中症を防ぐために、水分・塩分の補給を! ほか

項目12・安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法

No.0112/M P 4 /約10分

- 運転支援装置の機能を理解して安全運転に活かそう
- クルーズコントロールに安心して居眠りをしない ほか

★教育記録の保存にも対応!

「映像教材では教育記録を残せないのではないか?」と思われる方もいらっしゃるかも知れませんが、本サービスにはドライバーの自覚度テストや教育記録簿、記入例など、教育記録に必要な帳票をPDFでお付けいたしますので、教育記録の保存にも対応しております。



←ドライバーの自覚度を
確認できるチェック用紙を
PDFでダウンロードし、
活用できます。